

2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月7日

上場会社名 新東株式会社 上場取引所 東 札
コード番号 5380 URL https://www.shintokawara.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 達也
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 早川 正 TEL 0566-53-2631
四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の業績 (2023年7月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	3,318	△12.7	△18	-	△2	-	△8	-
2023年6月期第3四半期	3,800	△7.1	12	-	37	427.8	24	572.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	△12.52	-
2023年6月期第3四半期	35.18	-

(注) 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第3四半期	6,307	3,290	52.2	4,650.68
2023年6月期	6,422	3,313	51.6	4,682.66

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 3,290百万円 2023年6月期 3,313百万円

(注) 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	-	0.00	-	37.50	37.50
2024年6月期	-	0.00	-		
2024年6月期(予想)				37.50	37.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年6月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定です。

3. 2024年6月期の業績予想 (2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,616	△8.5	3	△83.8	20	△64.3	5	△79.2	7.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	831,682株	2023年6月期	831,682株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	124,082株	2023年6月期	124,082株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	707,600株	2023年6月期3Q	707,619株

(注) 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期特有の会計処理)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、物価上昇による消費マインドの低迷、急激な円安の進行や長期化するロシア・ウクライナ情勢をはじめとした、不安定な世界情勢等の影響から資源価格が高騰する等、依然として経済の先行きについて不透明な状況が続いております。

住宅市場におきましては、国土交通省が発表している建築着工統計調査報告において、持家着工戸数が前年同月比において28カ月連続で下落しており、依然として低い水準で推移しております。また、住宅ローンの金利優遇措置等の住宅取得に伴う負担軽減政策があるものの、円安・資源価格の高騰による住宅価格の上昇等、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、主力製品「CERAMシリーズ」「SHINTOかわらS」の拡販や新規顧客の掘り起こし他、YouTubeやLINE等のSNSを活用した商品PRやWeb会議型アプリを使用した営業活動にも努めてまいりました。また、2024年1月16日付で札幌証券取引所本則市場へ当社株式を上場し、北海道地区における更なる社会的信用及び知名度の向上並びに地域経済への貢献による、販路拡大に努めてまいりましたが、売上高3,318百万円(前年同期比481百万円減少)となりました。

利益面におきましては、原油価格高騰による製造コスト上昇や、円安による商品の仕入コスト増加等に対して、販売価格への転嫁を行ってまいりました。また、工程管理の強化や効率生産を行ってまいりましたが、売上総利益587百万円(前年同期比17百万円減少)、営業損失18百万円(前年同期は12百万円の営業利益)、経常損失2百万円(前年同期は37百万円の経常利益)、四半期純損失8百万円(前年同期は24百万円の四半期純利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末と比較して92百万円減少し、2,592百万円となりました。これは主に、現金及び預金が92百万円増加したこと等に対し、受取手形、売掛金及び契約資産が153百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して22百万円減少し、3,714百万円となりました。これは主に、投資有価証券が18百万円増加したこと等に対し、有形固定資産が54百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末と比較して115百万円減少し、6,307百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末と比較して123百万円減少し、2,471百万円となりました。これは主に、短期借入金が77百万円増加したこと等に対して、電子記録債務が119百万円、未払消費税等が72百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して30百万円増加し、545百万円となりました。これは主に、長期借入金が31百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末と比較して92百万円減少し、3,016百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、四半期純損失が8百万円となり、剰余金の配当が26百万円あったこと、その他有価証券評価差額金が12百万円増加したことにより、前事業年度末と比較して22百万円減少の3,290百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の通期業績予想につきましては、新設住宅着工戸数の推移や原油価格の動向等、不確定要素があるものの、現時点では2024年2月2日に公表しました第2四半期決算短信の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	181,789	273,840
受取手形、売掛金及び契約資産	801,561	648,437
電子記録債権	197,067	170,074
商品及び製品	1,412,544	1,401,518
仕掛品	12,544	14,200
原材料及び貯蔵品	55,286	58,516
未収法人税等	—	12,337
その他	27,034	16,048
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	2,685,828	2,592,974
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	705,683	658,625
機械装置及び運搬具（純額）	85,416	84,230
土地	2,717,187	2,717,187
その他（純額）	93,937	87,827
有形固定資産合計	3,602,223	3,547,870
無形固定資産	2,417	4,130
投資その他の資産		
投資有価証券	96,270	115,107
その他	36,181	47,633
投資その他の資産合計	132,451	162,740
固定資産合計	3,737,092	3,714,741
資産合計	6,422,920	6,307,715

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	252,154	261,360
電子記録債務	317,655	198,331
短期借入金	1,639,996	1,717,078
未払法人税等	31,465	—
賞与引当金	6,010	23,238
その他	347,393	271,508
流動負債合計	2,594,675	2,471,516
固定負債		
長期借入金	186,678	218,270
退職給付引当金	178,305	180,346
損害賠償引当金	19,733	19,733
資産除去債務	36,418	37,019
繰延税金負債	6,671	9,765
その他	86,990	80,246
固定負債合計	514,798	545,381
負債合計	3,109,473	3,016,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,903	412,903
資本剰余金	348,187	348,187
利益剰余金	2,634,889	2,599,493
自己株式	△125,253	△125,253
株主資本合計	3,270,727	3,235,331
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	42,720	55,486
評価・換算差額等合計	42,720	55,486
純資産合計	3,313,447	3,290,817
負債純資産合計	6,422,920	6,307,715

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,800,777	3,318,981
売上原価	3,195,422	2,731,322
売上総利益	605,354	587,658
販売費及び一般管理費	593,044	606,331
営業利益又は営業損失(△)	12,310	△18,673
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	1,687	1,922
受取運送料	16,697	13,268
支援金収入	5,591	—
その他	10,979	9,821
営業外収益合計	34,956	25,016
営業外費用		
支払利息	8,738	8,451
その他	1,034	21
営業外費用合計	9,773	8,473
経常利益又は経常損失(△)	37,494	△2,130
特別損失		
固定資産除却損	—	8,829
特別損失合計	—	8,829
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	37,494	△10,960
法人税等	12,600	△2,100
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,894	△8,860

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。